

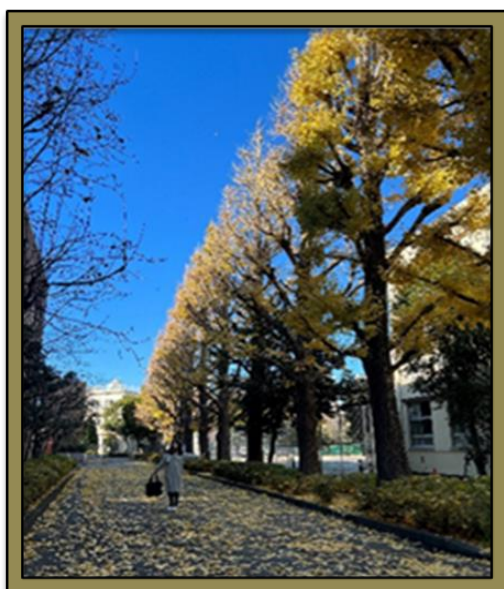
お茶大での交換留学体験談

台湾大学

李欣容 (リキンヨウ)

東京の炎夏が訪れ、御茶水女子大学での1年間の交換留学生活も終わりに近づいています。東京のこの大都市に足を踏み入れたときの不安と興奮が1年の留学生活を経て、お茶大に対する親しみや温かく大切な思い出となりました。

お茶大で履修した授業の中で特に印象深かったのは、荻原先生の「日本事情演習3B」でした。この授業を通じて日本の就活や企業が求める特質など、台湾とは異なる多くの点について理解することができました。さらに、外国人が日本の企業で働く際に直面する価値観や異文化の違いを理解することで、海外での就職に対する不安を和らげ、日本の職場文化に適応するのに非常に役立ちました。お茶大での授業の特徴は課題提出以外にディスカッションや発表の機会もたくさんありました。異なる国籍の学生の考え方を知るとともに、自分の意見を日本語で表現する練習もできました。



そして、他の留学生とは少し異なり、私は留学中に古川先生の超伝導体研究室に入り、週1回の討論会に参加させていただきました。超伝導体に関する知識があまりありませんでしたが、古川先生と研究室の皆さんは親切で詳しく指導してくださったおかげで、実験室の装置を用いて超伝導体の特性の測定を行うことを学びました。非常に貴重な知識と経験でした。東京の大晦日と元日には、日本の新年イベントと初詣に参加し、浅草寺でおみくじを引いて、日本の祭りの雰囲気を感じることができました。初夏になると、街並みやキャンパスには鮮やかで美しい紫陽花が咲き誇り、忙しい生活に彩りを添えました。

最後に、指導教授や留学期間に支えてくださった皆さんへ感謝の気持ちを伝えたいと思います。まず、私の指導教授である古川先生に心から感謝します。毎月私の振り返りシートを読んでもくださり、超伝導体に関する知識や測定実験についてご指

導くださり本当にありがとうございます。研究室の皆さんはいつも親切に装置の使い方などを教えてくださいました。古川先生と皆さんの助けがなければこれらの挑戦を乗り越えることはできませんでした。本当にありがとうございます。

次に、国際課の皆さんと大野さんに感謝します。ビザの申請や日本に到着後の住民登録や健康保険証の手続きまで、スムーズに留学生活を始められるようにサポートしてくださり、本当にありがとうございました。そして、留学生に便利で安全な寮を提供してくれたお茶大に感謝します。寮の管理者の皆様にはいつも日常生活に関する細々としたことを手助けしていただき、素晴らしい宿舎環境を提供してくださり本当にありがとうございます。



最後に、お茶大の先生方に感謝します。常に親切に教えてくださり、さまざまな質問に答えてくださり、自分の意見を日本語で勇気を持って述べることができるようになりました。荻原先生は私たちが授業や生活で充実した時間を過ごすためにさまざまな支援を提供してくださり心から感謝しています。本当にありがとうございました。

お茶大が提供してくれた素晴らしい学習環境の中で勉強できることに感謝しています。この1年間の貴重な交換留学の経験は私の人生においてかけがえのない思い出と宝物となりました。。